

# 平成 29 年度決算の概要について

公立大学法人福島県立医科大学

## 1 はじめに

本法人の第 12 期（平成 29 年度）財務諸表については、平成 30 年 8 月 31 日付けで福島県知事の承認を受けました。

この財務諸表は、企業会計を原則としつつ、公立大学法人特有の会計処理を加味した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成したものであり、法人の財政状態や運営状況を示すものです。

## 2 財務諸表の概要について

### (1) 財政状態（別表 1 貸借対照表参照）

資産の総額は約 869 億 4 千 5 百万円で、その内訳は土地、建物、備品、機器等の固定資産合計が約 770 億 6 百万円、現金及び預金、未収附属病院収入等の流動資産合計が約 99 億 3 千 8 百万円となっています。

負債の総額は約 574 億 6 千 5 百万円で、その内訳は資産見返負債、福島県からの長期借入金等の固定負債合計が約 456 億 8 千 6 百万円、未払金、未執行の寄附金である寄附金債務等の流動負債合計が約 117 億 7 千 9 百万円となっています。

純資産の総額は約 294 億 7 千 9 百万円で、その内訳は福島県から拋出された土地、建物等である資本金が約 424 億 3 千 9 百万円、損益外減価償却累計額等の資本剰余金が約マイナス 125 億 1 千 7 百万円、繰越欠損金が約 4 億 4 千 3 百万円となっています。

### (2) 運営状況（別表 2 損益計算書参照）

経常費用合計約 562 億 5 千 5 百万円から経常収益合計約 551 億 2 千 9 百万円を差し引いた経常損失は約 11 億 2 千 6 百万円で、これに臨時損失の約 4 千万円を加え、臨時利益約 3 千 4 百万円及び目的積立金取崩額の約 6 千 2 百万円を差し引いた当期総損失は約 10 億 7 千万円となっています。

平成 29 年度は、附属病院において、診療単価の増等により過去最高となる医業収益を計上した一方で、教職員数の増等による費用の増加が法人の財務状況に影響を及ぼしています。

なお、当期総損失については、地方行政法人法第 40 条第 2 項の規定に基づき、全額積立金を取り崩して充当し、それでも処理しきれなかった損失 4 億 4 千 3 百万円は繰越欠損金としています。

#### ア 経常費用

経常費用の構成比率は、人件費が全体の約 40.4%、診療経費が約 36.9%、その他の経費が約 22.7%となっています。

イ 経常収益

経常収益の構成比率は、附属病院収益が全体の約 55.1%、運営費交付金収益が約 16.3%、その他の収益が約 28.6%となっています。

ウ 臨時損失

臨時損失は、固定資産除売却損等で約 4 千万円となっています。

エ 臨時利益

臨時利益は、中期計画終了に伴う運営費交付金収益等で約 3 千 4 百万円となっています。

3 おわりに

本法人では、平成 25 年 5 月に会津医療センター、平成 28 年 12 月にはふくしま国際医療科学センターを開設したほか、平成 29 年 7 月には手術室棟が完成し、医療人の教育・育成や地域医療の充実・支援に積極的に取り組んでいるところですが、こうした中、平成 29 年度決算において 2 期連続となる当期総損失を計上したことから、これまで以上に経営の自立・安定化に向けた取組を着実に進めていく必要があります。

外部資金等の更なる獲得や病院収益の向上、業務効率化による全ての経費の削減など、一層の財務基盤の充実・強化を図りながら、法人の使命をしっかりと果たしてまいります。

別表1(貸借対照表)

(単位:百万円)

区 分		第11期 (平成28年度)	第12期 (平成29年度)	増 減	区 分		第11期 (平成28年度)	第12期 (平成29年度)	増 減		
資 産 の 部	固定資産	土地	8,230	8,230	0	固定負債	資産見返負債	40,198	36,782	△ 3,416	
		建物	48,790	48,165	△ 625		長期寄附金債務	274	264	△ 10	
		構築物	2,348	2,149	△ 199		長期借入金	6,252	7,213	961	
		工具器具備品	15,019	12,833	△ 2,186		長期リース債務	1,484	1,329	△ 155	
		図書	2,048	2,055	7		その他	77	97	20	
		建設仮勘定	909	45	△ 864		固定負債合計	48,284	45,686	△ 2,598	
		その他	37	36	△ 1		流動負債	運営費交付金債務	130	-	△ 130
		有形固定資産合計	77,381	73,513	△ 3,868			寄附金債務	1,929	2,133	204
		無形固定資産合計	1,437	1,121	△ 316			前受受託研究費等	966	882	△ 84
	投資その他の資産合計	1,956	2,372	416	1年内返済予定長期借入金	1,068		1,579	511		
	固定資産合計(1)	80,774	77,006	△ 3,768	未払金	5,696		5,443	△ 253		
	流動資産	現金及び預金	2,610	1,201	△ 1,409	短期リース債務	584	340	△ 244		
		未収附属病院収入	5,401	5,760	359	未払費用	517	432	△ 85		
		その他未収入金	3,061	2,689	△ 372	賞与引当金	564	616	52		
医薬品及び診療材料		197	248	51	その他	263	354	91			
その他		38	40	2	流動負債合計	11,717	11,779	62			
流動資産合計(2)	11,308	9,938	△ 1,370	負債合計(3)	60,001	57,465	△ 2,536				
/					純資産の部	資本金	42,439	42,439	0		
						資本剰余金	△ 11,235	△ 12,517	△ 1,282		
						利益剰余金(繰越欠損金)	877	△ 443	△ 1,320		
						(うち当期総利益)	△ 594	△ 1,070	△ 476		
						純資産合計(4)	32,080	29,479	△ 2,601		
資産合計(1+2)	92,082	86,945	△ 5,137	負債純資産合計(3+4)	92,082	86,945	△ 5,137				

## 〔増減の主な内容〕

- 1 固定資産は、手術室棟の新設等により建設仮勘定が減少し、減価償却により工具器具備品等が減少しました。
- 2 流動資産は、人件費等の費用が昨年度より増加したため、現金及び預金が減少しました。
- 3 固定負債は、ふくしま国際医療科学センターに係る固定資産の減価償却等により資産見返負債が減少しました。
- 4 流動負債は、1年内返済予定長期借入金の増等により増加しました。

別表2(損益計算書)

(単位:百万円)

区 分		第11期 (平成28年度)	第12期 (平成29年度)	増 減	区 分	第11期 (平成28年度)	第12期 (平成29年度)	増 減	
経常費用	教育経費	838	903	65	経常収益	運営費交付金収益	8,845	8,979	134
	研究経費	5,065	4,756	△ 309		授業料収益等	804	864	60
	診療経費	18,933	20,757	1,824		講習料収益	-	11	11
	教育研究支援経費	174	179	5		附属病院収益	28,496	30,357	1,861
	受託研究費等	4,109	4,081	△ 28		受託研究等収益	5,494	5,489	△ 5
	人件費	21,550	22,746	1,196		補助金等収益	4,551	3,633	△ 918
	業務費合計	50,670	53,423	2,753		財源措置予定額収益	937	1,267	330
	一般管理費	2,652	2,723	71		資産見返負債戻入	3,415	4,096	681
	財務費用	116	105	△ 11		財務収益	0	0	0
	雑損	62	5	△ 57		雑益	327	433	106
経常費用合計(2)	53,500	56,255	2,755	経常収益合計(1)	52,868	55,129	2,261		
臨時損失	固定資産除売却損	239	17	△ 222	臨時利益	運営費交付金収益	0	13	13
	その他	8	23	15		その他	7	21	14
	臨時損失合計(4)	248	40	△ 208		臨時利益合計(3)	7	34	27
経常利益(5)=(1-2)		△ 632	△ 1,126	△ 494					
当期純利益(6)=(5+3-4)		△ 872	△ 1,132	△ 260					
目的積立金取崩額(7)		278	62	△ 216					
当期総利益(6+7)		△ 594	△ 1,070	△ 476					

## [増減の主な内容]

- 1 診療経費の増は、附属病院収益が増加したことに伴う、医薬品、診療材料等の経費の増等によるものです。
- 2 人件費の増は、教職員数の増等によるものです。
- 3 附属病院収益の増は、診療単価の増等によるものです。
- 4 資産見返負債戻入の増は、ふくしま国際医療科学センターの減価償却費の増等によるものです。